



南東北 福島

平成31年2月1日 Vol.96

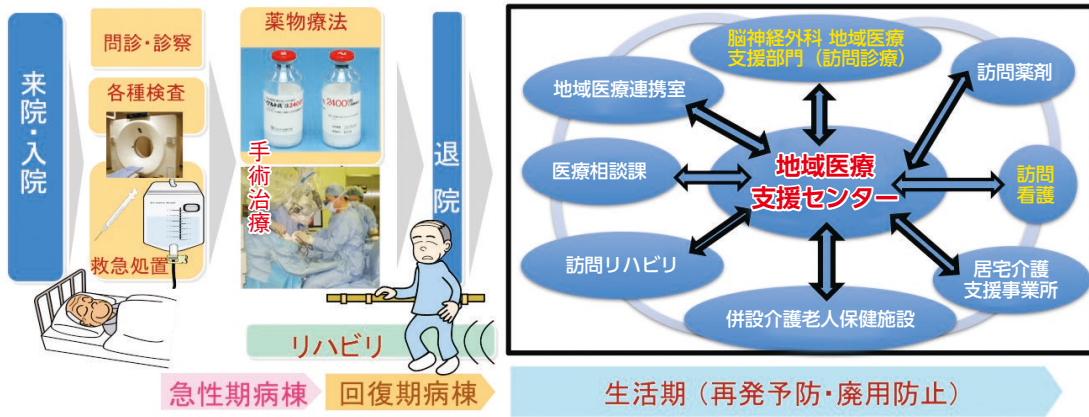
【発行】南東北福島病院・リハビリ南東北福島

〒960-2102福島市荒井北三丁目1-13/TEL.024-593-5100

【院是】すべては患者さん・利用者さんのために

当院の脳神経外科 地域医療部門 病院完結型シームレス体制を確立

脳卒中診療で福島医学会「特別賞」受賞



南東北福島病院の病院完結型脳卒中シームレス医療のイメージ

南東北福島病院の脳神経外科地域医療部門（代表 佐藤光夫副院長）は、学術団体で

ある福島医学会（会長 竹之下誠一福島県立医科大学理事 長兼学長）から平成30年度の



特別賞の表彰状を手にした佐藤副院長（左）。右は福島医学会長の竹之下福島県立医科大学理事長兼学長

「特別賞」を受賞しました。1月24日(木)に福島県立医科大学で行われた授賞式で、佐藤副院長が記念講演し当院の取り組みなどを紹介しました。

現在、わが国の脳卒中医療は患者さんの病期（急性期、回復期、生活期）に応じた医療機関の機能分化と連携パスを用いた地域完結型医療が推進されています。このため患者さん・ご家族にとっては短期間での退院調整、医療機関の移動に対する不安、担当医の病期ごとの交代などに対する戸惑いが大きいのと思われる。

佐藤副院長は平成14年4月

今月号のなかみ

- ▼ 2面 11面のつづき、メス始め式で無事故祈願、動脈硬化早期発見にセット受診お勧め、2月の講演会スケジュール
- ▼ 3面 薬剤科だより「骨を強くするビタミンD」、お口の健康教室「口内炎」、栄養ひとくちメモ「白菜」
- ▼ 4面 11ゆきうさぎ通信、今月のレシピ「冬野菜のミルクロスープリ」

当病院に着任以来、脳神経外科及び脳卒中専門医として救急の現場と手術を中心とする脳卒中急性期医療に精力的に取り組んできました。

また、着任と同時に在宅医療センター長に就任し、胃瘻（ろう）造設や気管切開などを行った重度の脳卒中後遺障害患者に対する訪問診療を行い、県北地方で初めてとなる同一主治医による急性期医療から在宅医療までの本格的な脳卒中シームレス診療を開始しました。

その後、平成22年に院内に回復期リハビリテーション病棟が整備され、新たに訪問診療を行う脳神経外科地域医療支援部門が編成され、浅利潤先生と仲野雅幸先生も加わり、計3名体制となりました。

さらに平成27年に在宅医療

(2面に続く)



メス始め式であいさつする菅野院長

2019年の手術室開きとなる南東北福島病院のメス始め式は、1月4日(金)午前8時45分から院内の手術室ホールで行われ、今年一年の無事故と安全を祈願しました。

メス始め式で無事故祈願

受賞にあたり、佐藤副院長は「病期に応じた担当医の分担と連携を図る地域完結型脳卒中医療に比べ、当院が推進

(1面からの続き) センターが地域医療支援センターに拡充改組され、当院の脳卒中医療は急性期医療から回復期リハビリテーション医療、生活期の外来診療、重度後遺障害者への訪問診療と、全ての病期に同一主治医が継続して対応する病院完結型シームレス医療(1面の図参照)が行える福島市内唯一の医療機関となりました。

(脳神経外科)、佐藤弘一郎副院長(整形外科)、平田憲子看護部長をはじめ、各科の医師、看護師、手術室スタッフらが出席しました。菅野智之院長は「昨年は大きな事故もなく一年を終えることができました。本年も安心安全な手術が提供できるよう、各自気を引き締めて業務にあたりましょう」とあいさつしました。

無事故祈願

してきた同一主治医による病院完結型脳卒中シームレス治療は、医師一人あたりの負担は大きいですが、患者さん・ご家族の信頼度やその治療満足度は高い。また、医師不足など医療資源に乏しい福島県において、地域完結型脳卒中医療体制が十分に機能している地域は少なく、当院の病院完結型脳卒中シームレス医療体制は東北地域の脳卒中医療水準の向上に大いに寄与している。今後この地域の脳卒中医療を支援するために必要な医療体制を整備してゆく」と今後の決意を語っています。

生活習慣が欧米化したのに伴って、狭心症や心筋梗塞といった病気が年々増えてきました。芸能人や著名人の「急死」の原因にもなっているよ

南東北福島病院講演会 2月スケジュール

月日	時間	講師	講演内容	場所
2/6 水	11:00 ~ 11:30	薬剤科 山田 智子	ミニ健康講座 「たばこについて」	中央棟 1階 医療相談課前
2/7 木	11:30 ~ 12:00	医療安全 本田 毅	ミニ健康講座 「医療安全いろは歌」	中央棟 1階 医療相談課前
2/12 火	10:00 ~ 10:30	栄養科 佐藤 あゆみ	栄養健康教室 「食事でガンを予防しよう」	中央棟 1階 医療相談課前
2/13 水	11:00 ~ 11:30	リハビリ科 内海 晋吾	ミニ健康講座 「体操をしてリフレッシュして元気になる!」	中央棟 1階 医療相談課前
2/14 木	11:30 ~ 12:00	看護部 福地 由美	ミニ健康講座 「感染防止のための手洗いについて」	中央棟 1階 医療相談課前
2/20 水	11:00 ~ 11:30	臨床工学技師 渡邊 拓也	ミニ健康講座 「脳血管カテーテル検査・治療のはなし」	中央棟 1階 医療相談課前
2/21 木	11:30 ~ 12:00	看護部 高橋 和馬	ミニ健康講座 「医療トピックス(仮)」	中央棟 1階 医療相談課前
2/27 水	11:00 ~ 11:30	リハビリ科 内海 晋吾	ミニ健康講座 「体操をしてリフレッシュして元気になる!」	中央棟 1階 医療相談課前
2/28 木	11:30 ~ 12:00	看護部 木本 純子	ミニ健康講座 「認知症予防について」	中央棟 1階 医療相談課前
2/28 木	14:00 ~ 15:30	医局 松岡 玲子	第82回 総合健康講座 「腸のお話」	東棟 7階 講堂
		リハビリ科 坂内 勇亮	「便秘解消に役立つ運動」	
		栄養科 高野 夏美	「おなかになやさいい食事について」	

動脈硬化の早期発見にセット受診お勧め

生活習慣が欧米化したのに伴って、狭心症や心筋梗塞といった病気が年々増えてきました。芸能人や著名人の「急死」の原因にもなっているよ

をご利用しております。動脈硬化セットの検査項目は以下の通りです。

変化、脳梗塞発症の予測、冠動脈疾患や大動脈疾患との関連に重要な検査です。

- ABI/PWV検査
 - 上腕と足首の血圧の比で、下肢の閉塞性動脈硬化症の診断評価に有効です。血管のつまり具合、硬さを調べます。
 - 心臓超音波検査
 - 心臓内の血流状況、壁の動き、心臓弁の状態、心臓の全体の機能測定、心臓内の血栓の有無などを調べます。
 - 頸動脈超音波検査
 - 頸動脈エコーを用いて動脈硬化の指標として頸動脈粥状
- お問い合わせ・お申込みは 当院健診センター 電話024-593-6257まで。(健診センター 大関社)

骨を強くするビタミンD

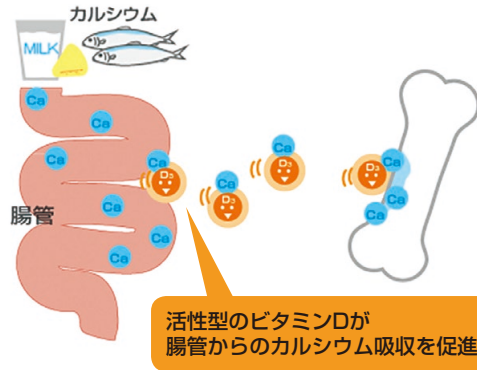
薬剤科だより

骨粗鬆症治療の目的は、骨密度の低下を抑え、骨折を防ぐことにあります。

骨粗鬆症の薬は①骨吸収を防ぎ、骨量を増やす薬②骨の形成を促進し、骨量を増やす薬③骨の新陳代謝を助ける薬の大きく3つに分類されます。

今回はその中でも骨の新陳代謝を助ける薬に分類される活性型ビタミンD3製剤について詳しくお話しします。ビタミンDは身体のカルシウムの

代謝を正常に保つ役割を持っています。食事として摂取さ



れるものと、紫外線を浴びることにより皮膚で合成されるものがあります。

ビタミンDは活性化された状態となることで、小腸からのカルシウムの吸収を促進させる働きがあります。その活性化された状態のものを薬にしたのが活性型ビタミンD3製剤です。

活性型ビタミンD3製剤には、カルシウムの吸収を促進させる働きと、腎臓に働きかけて血液中のカルシウムの濃度を一定に保つ働きがあります。その結果、骨へのカルシウムの沈着が増え、骨の形成が高まります。

このようにビタミンDは直接的ではありませんが、骨を

栄養ひとくちメモ

白菜



冬の代表野菜 鍋料理の主役

白菜が最もおいしい時期は、鍋料理がおいしくなる季節の11月頃から2月頃になります。霜が降りることで甘みが増し、軟らかくなります。

【栄養と成分】

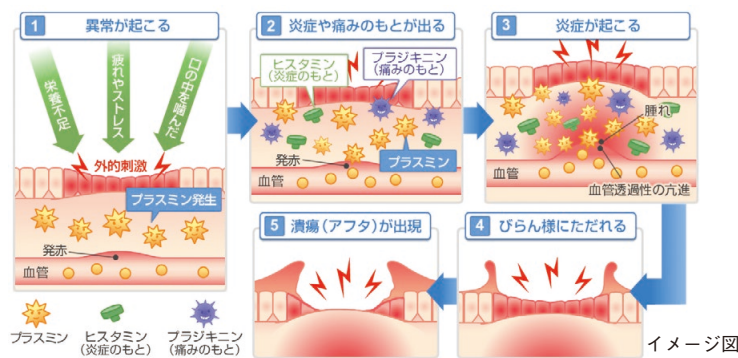
白菜は淡色野菜で栄養が無いとわれがちですが、さまざまなビタミンやミネラルがバランスよく含まれています。白菜のビタミンは水溶性なので鍋料理などに用いると煮汁ごと栄養を逃さずに食べられます。100gで14mgと、野菜の中でも特に低カロリーのためダイエットにもお勧めです。

【おいしい食べ方】

白菜は生でも加熱調理どちらでもおいしいですが、寒い季節は煮込み料理がお勧めで

す。挽肉を巻いて出汁で煮たロール白菜や、ベーコンと煮込んだシチューは、白菜がたくさん食べられて体も温まります。煮込み料理に飽きたらコールスローサラダはいかがでしょう。白菜の繊維を垂直に千切りにし、塩を振ってしんなりしたら水気を絞り、千切りのハムやにんじんとドレッシングで和えて、冷蔵庫でなじませると、おいしく出来上がり。冬の季節に白菜をぜひ楽しみましょう。(参考:「栄養と料理」 栄養管理課 管理栄養士 佐藤あゆみ)

口内炎が起こるしくみ



一般的にできる口内炎は「アフタ性口内炎」といわれ、小さな丸く白い潰瘍が頬・唇の内側・舌・歯ぐき等にでき、治癒するには10日〜14日間ほどで自然に消滅することが多く、痕(あと)が残るといふことはありません。口の中の粘膜は、体調がいい場合はトラブルが起きにくいのですが、免疫力が低下したり、体調がすぐれなかったりするとトラブルが起きやすくなります。口内炎ができた場合、健康管理について考えるきっかけになるのではないのでしょうか。(歯科口腔外科 歯科衛生士 渡辺美由紀)

お口の健康教室

口内炎 体調の良し悪しも影響

強くする働きを持つています。最近の研究では、ビタミンDの筋肉に対する作用により、転倒を防ぐ効果も期待されています。ビタミンDはき

この類や魚に多く含まれるので、それらの食材を意識して摂るように心がけ、強い骨を作っていきましょう。(薬剤科 薬剤師 山田智子)

誰もが一度は口内炎ができたことがあるのではないのでしょうか。口内炎とは口の中やその周辺の粘膜に起こる炎症の総称です。水疱やただれ、潰瘍、白苔などがみられます。

口内炎の原因には、感染によるもの、自己免疫疾患によるもの、医療行為によるもの、粘膜への慢性的な刺激によるもの、全身性皮膚疾患などがあげられます。人によっては原因がはつきりせずストレスや睡眠不足、栄養不足も考えられます。口の中を噛んでしまつて起きることもあり、原因は様々です。

ゆきこうさぎ通信



発行
リハビリ南東北福島

サンタも登場 クリスマス会

リハビリ南東北福島のクリスマス会は昨年12月25日(火)、施設の各フロアで開かれました。

施設内はツリーやキラキラした装飾が施され、クリスマス音楽が流れました。各フロアでクリスマス由来が説明された後、サンタクロースと赤鼻のトナカイに扮(ふん)した職員が登場、利用者さんの笑顔が広がりました。



サンタクロースやトナカイになった職員とクリスマスを楽しむ利用者さん

スタッフの手作り料理で忘年会

リハビリ南東北福島では、昨年12月の8日(土)と15日(土)に入所フロアの忘年会を開催しました。

日頃の感謝の気持ちを込めて、当日はスタッフが丹精込めて料理を作り、「お・も・て・な・し」をしました。和やかな雰囲気の中、利用者さんの元気のよい「かんぱい!!」の掛け声で、忘年会がスタート



忘年会で食事を楽しむ利用者さん

ーム」が行われました。利用者さんはサンタの帽子を被ったり、サンタと写真を撮ったりして、うれしそうにしました。ケーキのおいしさにも満足したようで、職員ともども有意義な時間を過ごすことができました。

ト。いなり寿司、五目御飯、ピザ等々、いつもと違った料理に、日頃食の細い利用者さんも箸が進みました。皆さんの会話も弾み、楽しいひとときとなりました。

毎年恒例の焼きたて餃子(ぎょうざ)コーナーでは次から次と餃子が焼かれ、あっという間に完売。今年も大好評でした。久々のアルコール解禁で、ほろ酔いの利用者さんも見受けられ、大盛り上がりの中、お開きとなりました。忘年会終了後も「今日はいつもとより豪華な料理でおいしかったよ」「皆でわいわい食べるのも楽しいね」などの声が多く聞かれました。これには腕によりをかけたスタッフもうれしそうに笑顔を見せていました。1年の締めくくりにあふふわしい賑やかな忘年会となりました。

冬野菜のミルクスープ



寒い冬に
ぽかぽか温まる
優しい甘さの
ミルクスープ♪
具を変えても◎

今月のレシピ

作り方

- ①野菜は食べやすい大きさに、ベーコンは1cm幅に切る。
- ②鍋に水を入れ、切った野菜とベーコンを入れる。
- ③野菜に火が通ったらコンソメと塩を入れる。
- ④牛乳を入れて再び温まったら、バターを入れて出来上がり。



材料(4人分)

- 白菜.....2枚
- 大根.....2cm
- にんじん.....1/4本
- しめじ.....1/2袋
- ブロッコリー.....4房
- ベーコン.....2枚
- 牛乳.....360cc
- 水.....360cc
- コンソメ.....大さじ1
- バター.....10g
- 塩.....適量

効用

ブロッコリーには、ビタミンCが多く含まれており疲労回復やかぜ予防に効果があると言われています。

リハビリ南東北福島栄養管理

南東北 **ふくは** vol.96

発行日 平成31年2月1日
 発行 (一財)南東北福島病院
 リハビリ南東北福島
 住所 〒960-2102
 福島市荒井北三丁目1-13
 ☎024-593-5100
 印刷 株式会社 民報印刷